

若鷺の坂

〒 681-0003 鳥取県岩美郡岩美町浦富 707 番地

Tel 0857(72)0121(職員室) (73)1633(事務室)

URL <http://www.torikyo.ed.jp/iwami-j/>

<校長室から>

21世紀を豊かに生きる力を！

～「みずから学び みずから鍛え みんなと生きる」を体現する生徒の育成を通じて～

新年度がスタートして3週間がたちました。4月10日（火）に83名の新入生が入学し、2年生の105名、3年生の102名と合わせた290名が本年度の生徒数です。この3週間の内に1年生は氷ノ山での宿泊研修、2年生は兵庫県竹野浜海岸でのジオパーク学習、3年生は東京・横浜方面への修学旅行を終え、各学年ともひとまず順調に滑り出したように感じています。生徒数は300を切りましたが、今年も存在感のある元気な岩美中にしていきたいと思えます。

さて、世の中に目を向けると、人工知能（AI）の飛躍的な進化に伴い、近い将来、雇用のあり方や学校で獲得する知識の意味にも大きな変化がもたらされるという予測が出されています。また、生産年齢人口の減少、グローバル化の急速な進展、絶え間ない技術革新、地球規模での環境・資源・食糧問題、安全保障が揺らぐ外交問題など、子どもたちが成人して社会で活躍する頃には、日本は厳しい挑戦の時代を迎えるとも言われています。もちろん、どんな時代になっても教育の本質が変わるものではありませんが、その一方で、社会の変化に対応した柔軟な教育活動を推進していくことも必要不可欠です。

このような状況を踏まえて、本年度の学校経営方針を策定しました。詳しくは明日のPTA総会でお示ししようと思えますが、将来、生活や仕事をしていく上で必要とされるであろう資質・能力が、各教科の専門的な知識や技能とともにバランス良く身につくような教育活動を進めていきたいと考えています。そして、地域・社会に貢献しようとする志と力を備え、自分自身も豊かに生きていける人材を育成したいと願っています。そのような教育の道標となる学校教育目標は、本年度も「校訓『みずから学び みずから鍛え みんなと生きる』を体現する生徒の育成」としました。生徒に対する受容と愛情を基盤に置いて岩美中教育を進めていく所存です。保護者、地域の皆様には、これまでと変わりなくご支援を賜りますようお願いいたします。

4/9 始業式の日 新3年生クラス発表の様子



4/10 入学式に臨む新入生



4/18 合同学活で2年生が1年生に校歌の指導をしました



4/25 火災想定避難訓練を行いました

＜教職員の紹介＞



[1年団]

前列左から
衣笠俊樹(1-3) 田中久美子(1-1) 田中信行(1-2)
後列左から 橋本久美(副主任) 岩崎有朋(学年主任)



[2年団]

前列左から
大西哲弘(2-1) 長井順子(学年主任)
小山浩輝(学担)
後列左から 高木佑樹(2-4) 竹中佑花(2-3)
坂田光史郎(2-2・副主任)



[3年団]

前列左から
八木谷和葉(学担) 居組明彦(学年主任)
村上龍嗣(3-4)
後列左から 山根英明(3-3・副主任) 奥田郁子(3-2)
坂口英樹(3-1)



[教務・特別支援学級団]

前列左から
前田大輔(つばさ学級) ステファニー・ウィットン(ALT)
前田美希(学校司書・購買) 森本浩子(おおぞら学級)
中列左から
大谷佐矢香(教育相談) 鍛冶川真由美(支援)
黒岩健太郎(教務主任)
後列左から 花木由起子(栄養教諭) 山川千絵(教務)
若山義弘(教務副主任) 丸田裕子(養護教諭)
井上慎一(支援員・くすのき教室)



[教務・事務団]

前列左から
福田浩則(校長) 濱野正樹(教頭)
後列左から
田村ゆかり(町学校主任) 山内智子(町学校主事) 田中みゆき(事務主幹)

教育環境の一層の整備を図る観点から、岩美中学校は本年度より校地内禁煙としております。何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。